

運用について

項目	運用内容
集合・移動	現地集合・解散とする。 現地までの移動方法は、各団で決める（車の手配等。）
当番	試合当番は各チームから最低1名ずつとする。 （体調不良などにより急遽休んでも対応できることを考慮。） →役割は徴収金の管理および弁当手配。
対外試合時の集金使途について（300円）	300円は以下の内訳で使用目的を決める。 ⇒100円は、車出し当番および荷物車当番への負担金として配分。 例) 参加人数12名×100=1,200 車出し3名&荷物車2台=200円配分 (余りは必要経費購入代へ充当) ⇒200円は、 ①氷や飲料水等の必要経費に使用する。 ②残りの残金は団員数で均等に分ける。(使用用途は指定しない。)
大会参加費等 チーム登録費	原則、折半とする。
試合用品準備	テント等の荷物は各チームで準備する→都度話合いのうえ決定。
用具準備	原則、団員が行う。
宿泊込の試合	原則、指導者が対応する。
連絡係	総監督および監督から所属連絡係へ周知。
チーム名	戸畑FCとする。

※原則、上記運用を適用するが不具合が生じた場合は都度話合いの場を持って解決する。

※上記運用は、両団で試合を行う場合のみ適用する。

※試合費（300円等）の残金で端数が発生した場合は、交互に団費充当とする。